

長期間不在のときは 水道の元栓(第2止水栓)を閉めましょう

上下水道局

問 営業課 ☎ 26-1615

～転勤・出張・入院などで水道を長い間使わないときの漏水防止の心得～

漏水すると…

ここ数年、長期間(数カ月)不在にしていた住宅での漏水が多発しています。

中には、1,000㎡以上(一般的な家庭の使用水量の50カ月分に相当)の漏水が発生したこともあります。

漏水が発生すると…

- (1)水道料金が高額になります。
- (2)家が傾くなどの二次災害が発生するおそれがあります。
- (3)大切な資源である「水」が無駄になります。

《水道メータボックス内の写真》



ポイント

漏水が発生しないように、一人一人が気を付けることが重要

元栓の 場所は？

水道の元栓(第2止水栓)は、通常、水道メータの横にありますが、場所が分からないときは、営業課給排水設備グループ(☎26-1640)に問い合わせてください。

修理の 依頼は…

水道の元栓(第2止水栓)を閉めても、老朽化などが原因で水が止まらない場合は、原則として、自己負担で修理する必要があります。

修理は、上下水道局指定の呉市指定給水装置工事事業者に依頼してください。事業者名簿はホームページに掲載しています。

